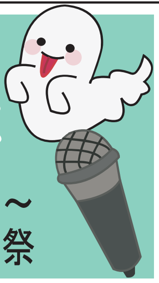
五業っ子

No. 141
—発行日—
2016. 11. 18
—編集—
長崎工業高校新聞部
—発行—
長崎工業高校新聞部



時間がなくても…
全力でやり遂げた
～想像を創造せよ～
Ｈ２８年文化祭

十月二十九日に行われた文化祭。各クラスの文化祭実行委員、各文化・工業技術部の代表、クラス新聞審査で上位三位を獲ったクラスの代表にインタビューしました。

副校長先生だって歌います！

祭の始まりを告げる ステージ発表編

吹奏楽部「ステージ演奏」

―ゲスト出演のときの生徒のうけが良かった。

英語部「Ｅｎｇｌｉｓｈ ＤＪ」

―スムーズに始めることが出来なかった。もう少しはっきり話すと良かったです。休み時間や回る合間にも、放送に耳をかたむけてくれて嬉しかった。

Ｍ１「ドウーシ（映像）」

―いいものに仕上がった。もっと早く計画をたてていれば、もっといいものになったとも思った。

Ｐ１「桃太郎（演劇）」

―本番で多くの人に楽しんでもらえてよかった。

Ｅ１「Ｅ－１劇場」

―短い時間で制作して、満足いくものにはならなかったが、皆に楽しんでくれてよかった。

Ｉ３「ＩＤＥＮＴＩＴＹ」

―やりたいことをやれるだけやれた。男子のオタ芸の反響が好評だった。

個性を見せつけろ！ 文化部・工業技術部編

美術部「美術展覧会」

―大盛況で、ポストカードはいくつも売り切れになった。

科学部「化学の科楽な実験」

―竜巻発生装置がお客さんに大好評でした。

放送部「長工シネマズ」

―去年はなかなか人が集まらなかったけど、今年はステージの効果もあり、二三七人も来てくれたので良かったです。目指せ、三〇〇人越え！

茶道部「和敬静寂」

―最後の席で椅子が足りないくらい多くの人が来てくれて嬉しかった。

囲碁将棋同好会「囲碁・将棋フリー対局」

―思ったよりも人が来た。来年はよりよいものを。

ロボット研究部「ロボット展示」

―思いのほか人が集まった。

電気通信部「見に来てね」

―普通。準備がうまくできなかった。

電気工事部「電気工事の作品展示」

―去年より良い展示にしようと思い、今年の展示は気合いを入れました。思ったより人が多く来てくれて、特に女性の方の出入りが多かったです。

建築研究部「建研工房」

―昨年来てくれたお客さんが今年も来てくれて、売れ行きが良かった。

機械工作部「エコランカー展示」

―来てくれた人は多くは無かったが、来た人がビックリしてくれて嬉しかった。

▲ご注文はこちらですか？
（建研工房）

デザイン研究部「木工展覧会」

―幅広い世代の人が来てくれて、おもちゃもほとんど売れてしまった。

図書委員会「読書の秋 ～新鮮な秋の図書入荷しました～」

―図書館の普段の様子を外部の人にも見てもらえて良かった。来年はもっと多くの人に来てもらえるように工夫したい。

新聞部「長工ＳＴＯＲＹ」

―「いつも読んでいます」「面白かったです」等のコメントをもらえて、今後の励みになった。

各クラスの盛況具合は… 各クラス編

Ｃ１「石けん販売」

―クラスの皆で工夫して、全部売り切ることができた。

Ａ１「モザイクアート」

―細かい作業が多かった。完成した時は、達成感があった。

▼よく見たらドットなんです！（Ａ１）

Ｉ１「バカきゅんシアタールーム」

―クラス全体で盛り上がった。お客さんからも好評だった。

Ｄ１「楽しみにきて！」

―もっと早くから計画をたてていればよかった。計画が遅くて準備に手間がかかった。

Ｊ１「教室からの脱出（イライラ棒もあるよ）」

―満足のいくものができたと思う。次からは客の流れにも注意したい。

Ｍ２「ドキドキ秋の納涼祭」

―お化け屋敷でお客さんが驚いてくれて、自分たちの努力が実ったと実感できた。

Ｐ２「ピンボールランナー」

―思っていた以上にお客さんが来てくれて嬉しかった。

Ｅ２「二代目電気の館」

―全員で満足のいくものを作れたので良かった。

Ｃ２「作品販売＆Ｃ２フレンドパーク」

―クラス全員が文化祭を楽しんでたので良かった。

Ａ２「Ａ２お化け屋敷」

―怖がってくれた。新たに仕掛けたロッカーが最高の出来だった。

Ｉ２「スタンプラリー」

―一日しかなかったけど、たくさんスタンプラリーができて嬉しかった。クラスもまとまったと思う。

Ｄ２「ＴＨＥ ＲＯＯＭ ～教室からの脱出～」

―去年ほどの手ごたえはなかった。来年はより良いものにしたい。

Ｊ２「リアルポケモンＧＯ」

―小さい子供たちの反応が良かった。

Ｍ３「Ｍ３アート展」

―モザイクアートの出来がいいと褒めてくれた。

Ｐ３「ＲＩＴＳＵＺＥＮ 慄然」

―絶叫が響き渡っていて快感の極み。最高。

▲ポケモン、みーつけた！

Ｅ３「長工電児による電気の館 ＰＡＲＴ２」

―思ったより人が来て、楽しんでくれたので良かった。

Ｃ３「アンタの名は。～悪渡大王の復活～＆化学の祭典」

―僕たちの頑張りでたくさんの人を笑顔にできて幸せ。

Ａ３「Ａ３焼きいもＣＡＦＥ」

―列に並んでいた人が早く焼き芋を食べたそうにしていたので和みました。

Ｄ３「ゴーストダンジョン」

―何人かがカッコイイと言われていた。

Ｊ３「食品サンプル展示・販売」

―大変だったけど、結構売れたので嬉しかった。

裏面に続く☆

今日の一枚 ～数少ない～

▼ 落ちないように…

風吹かれ
必死に掴む
懸命に

朝と昼、夕方で気温の変化が激しいせいかマスクをつけている人が多くなってきています。

さて、今日の一枚は木の先に「寒さに負けるもんか」と言ってるかのようにしがみついている葉です。これをみて「あれは僕なんだ。あの葉が落ちた時僕は…」と悲観的に思うか、「葉っぱもがんばってるから僕もがんばろうと思うか、結局は気持ちの持ちようですよね。なんてふと思い少しだけ頑張ろうと思った今日でした。

（溝上）

青春日記

とうとう十一月、寒いですねえ。「冬が近いからってまだ秋だろ？なんでこんなに寒いんだ」。

皆さんはどんな防寒していますか。厚手の物を着たり、重ね着をしたり、手袋やカイロ…などなど。私は足が冷えると、お腹の調子を崩しやすいタイプなので学生ズボンの下にジャージを履いています。これのおかげでお腹の平穏は保たれているのですが「ズボンのチャックが全開なことに気付かない」という変な癖ができてしまいました。酷い日は部活中に気付いたり、さらに酷い日は帰宅後に親から指摘されたり。恥ずかしい限りです。しかし、そこで気付きました。ああ、だからこんなにも寒いのか…。

暖房の有難くなるこれからの季節。空気の入れ替えも大事ですが、窓の開けっぱなしには注意しましょう。

話は変わって、最近やたらと青春日記に出たがるファンがいて困っています。なので、別の人の話をしようかと―彼とは幼稚園からの馴染みで、小中高と同じ学校に通っています。ところが、中学に上がって段々と関わる機会が減ってゆき、長工に入ってからも大した変化はありませんでした。

振り返ってみれば、ある時は、近くの田んぼ、川周りを探検したり、顔を合わせれば悪態をついたりした日々。そして関わる機会が減っても、時に取材しやすいようにフォローをいれてくれたりする、この何とも言えない距離感にある、私の、多くはない友人の一人。その存在感を思うこの頃…。

いつの間にか、卒業まで片手で数え切れる月数となっていました。寂しさと驚きを胸に今月も部活を頑張ります。（松尾）

ノーマナー・ノーライフ

最近マナーを守っていない人をよく見かけます。特に多くの人が利用する公共交通機関ではマナーを守れていないとたくさんの人に迷惑がかかります。その中でも皆さんはバスのマナーが守れていますか。

例えばスマートフォンの使い方。前まではスマートフォンのバスの中での利用が禁止でしたが、今、禁止なのはスマートフォンでの「通話」。大半の人が車内でスマートフォンを使っています。立ったままスマホを使って夢中になるあまり、乗降の邪魔になってる人も見かけます。学校に持ち込むことが禁止されている高校生の私たちには関係がないことですね。学生で目につくのは、目の前の座席が空いているのに座らない、大きな声でのおしゃべり、リュックを背負ったまま立っている、二人席を一人で座る、イヤホンの音漏れ、荷物だけ席に置くなどの様々なマナー違反です。通学のバス中で当日に行われる英語の小テストの勉強をしていたところ、ガヤガヤと騒ぐ高校生がいて迷惑に感じた経験もあります。

これらのマナー違反が顕著に見られるのが一年生に多いような気がします。高校生になってから一年も経っておらず、きっとバス通学に慣れてないのかもと思えば仕方がないことかもしれません。ですが、バスに乗るのも社会に出るのと同じではないでしょうか。社会に出るということは他人に迷惑をかけないことだと思います。社会とは多くの人がルールを守ることで成り立っています。その中で自分勝手な行動をとることで多くの人に迷惑がかかります。

社会にはマナーを守らなければいけない施設が多く存在します。利用する際は一度自分を客観的に見つめ直し、自己中心的になっていないかを振り返ることが大切です。

（山下）

学級新聞コンテスト
I３強し　一位獲得！
二年時に引き続き

　今回で五回目の学級新聞コンテスト。上位三クラスにインタビューをしました。

●質問内容
①賞を取っての感想
②凝ったところ

▼Ｉ３学級新聞

インテリア科3年
IDENTITY
逢会愛新聞

一位・I３
①連覇がかかっていたので、短い時間でも頑張った甲斐があった
②「ＩＤＥＮＴＩＴＹ」をコンセプトに一人ひとりの個性や立体を用いて表現した点。

二位・M２
①放課後も作業していたので嬉しいです。
②見出しのデザインや、いじめに関するテーマを扱ったこと。

三位・C２
①嬉しかった。
②C２の雰囲気を表した色づかい。

受賞多数！
筆に想いをのせて、描く
高美展

　十月二十六日から三十日にかけての五日間、高校美術展が開催されました。今年は、優秀賞一名、優良賞三名の計四名が受賞。そこで、受賞者に作品にかけた想いを聞いてみました。

質問内容
①題名
②コンセプト
③工夫したところ
④苦労したところ
⑤賞をとった感想

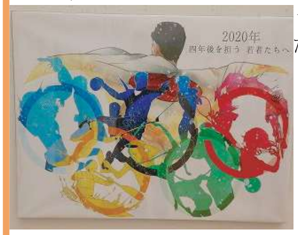
■I３徳久柊子さん（デザイン部門　優秀賞）
①「２０２０年」
②東京オリンピックに若い世代の関心を向けること、四年後の選手を応援する気持ちで描いた。
③競技のシルエットで円を作ったところ。
④今まで以上に人をたくさん描いたところ。
⑤最後の高美展で賞がとれてよかった。今後の自信にも繋がると思う。

■I２秋月暁さん（ポスター部門　優良賞）
①「ずっと一緒だよ」
②ワニの親子を描いて、児童虐待の防止を訴えている。
③ワニを漫画風ではなく、リアルに描いたところ。
④全部色鉛筆で塗ったところ。
⑤賞をとれると思っていなかったので嬉しい。

■A１馬場麻矢さん（ポスター部門　優良賞）
①「安心のない日常」
②紛争をテーマに描いた。
③ごちゃごちゃさせず、印象的な絵に描いたところ。
④男の子をリアルに描いたところ。
⑤初めての高美展で賞がとれて良かった。

■I１河喜多亜実さん（絵画部門　優良賞）
①「生命」
②大木の生命力を描いた。
③油絵だったが、水彩画のようにえんぴつの線を大切にしながら描いたところ。
④木の凹凸感を出しながら、絵の具の色を本物に近づけたこと。
⑤初めての高美展で賞をとれて良かった。今後、どんな絵を描こうか考えるようになった。

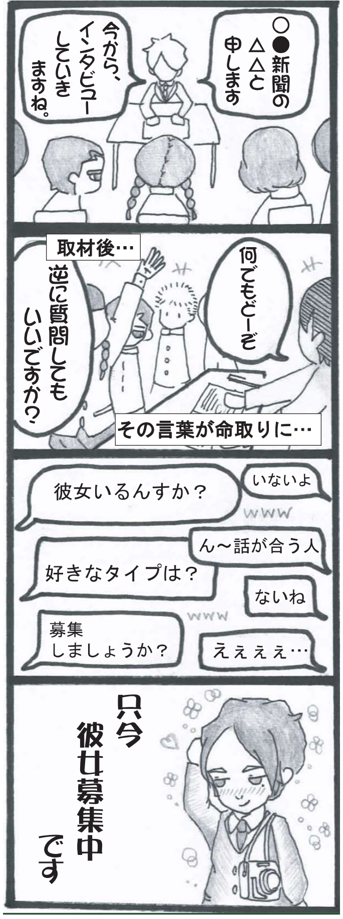
　高美展では本当に高校生が作ったのかと、目を疑うほどの作品ばかりでした。



▲五つの「わ」の想い

▲　高美展の会場の様子

新聞社編
てふ互生！！！
パート②
～逆インタビュー…～


○●新聞の△△と申します
今から、インタビューしていきますね。
取材後…
何でもどーぞ
逆に質問してもいいですか？
その言葉が命取りに…
彼女いるんすか？
いないよ
www
好きなタイプは？
ん～話が合う人
ないね
www
募集しましょうか？
えぇぇぇ…
只今
彼女募集中
です

※お騒がせいたしました

スポーツトピックス
秋の風にもタフに挑む
各部活大奮戦

　スポーツの秋ともいわれるように、今年も大会の季節が訪れました。激しい戦いを繰り広げた各部の代表者にインタビューを行いました。

質問内容
①大会を終えての感想。
②あなたにとって部活動とはなんですか。
③後輩／来年に向けて一言お願いします。

ソフトテニス
ペアと上手く息があった

　十月三十、三十一日に佐世保市総合グラウンド庭球場で行われた新人戦。結果は、野田・畑本ペアが優勝、坂本・田口ペアがベスト１６入りし、他４ペアがベスト３２という成績に終わりました。

A２野田　尊くん
①自分が出せる力は全て出し切ったし、ペアの畑本とも息が合っていたから上手くプレイ出来た。
②ソフトテニスを通じてペアの人と絆を深めていけるもの。
③次は団体に力を入れていきたいと思っています。そして全国選抜にみんなでいけるようにこれからも頑張っていきたい。

◀皆で全国選抜へ！

サッカー
雰囲気良く戦いぬけた

　十月二十二日より行われた全国高校サッカー選手権大会長崎予選。長工は二回戦から出場し、準々決勝で諫早商業に敗れました。

サッカー部　キャプテン
E３川瀬友樹くん
①前の試合まではチームの調子が悪く不安だったが、初戦で勝つことができ、雰囲気よく全員で戦い抜けました。
②勉強よりも頑張ってきたもの。
③自分の代では成しえなかったベスト４を目指し、時間を大切にしながら頑張ってほしい。

▶時間を大切に

駅伝
楽しくやれて満足

　十一月二日に小浜で行われた駅伝競走大会。

陸上部
P３高田隼哉くん
①十位以内という目標はたせなかったが、去年より良い結果だったので良かった。
②考えたこともなかったが、楽しくやれたからそれだけで満足。
③来年駅伝に出場できるかは分からないけど、高総体では良い結果を残せるように頑張れ。

　皆さんお疲れ様でした。三年生はこれが高校生活最後の試合になったかと思います。次号はラグビーとフェンシングをピックアップします。

ロボコン道
全国裏話

　石川県でロボット競技全国大会が開催されました。結果は次号の本紙で。こちらでは裏話でも。

　ロボットを運送会社に運送していただきました。ということは、道中の揺れなどでボルトやイモネジが緩んでいる可能性もあります。現地で「産業革命」のメンバーが子機のボルト類を確かめているときに事件は起こりました。六角レンチが…ない…。確かに入れたはずなのに。探しても探しても出てこない六角レンチ。やむなく他校に借りるも合うレンチがない。何とか他のものでどうにか締めたよう。ちなみに、翌日の試合直前に「六角レンチ」が、私のポケットの中から見つかりました。（草場）

▼競技開始！！

自分の未来、「夢」を持って
―ライフプランニング―

　十月十九日に本校第二体育館で行われた一年生のライフプランニング特別授業（ライフプランニングとは人生設計の意）。ほとんどの人が高校卒業後、就職する私たちにとって、ある程度考えておかなければならないことかもしれません。

　終了後、講師の山崎直人さんに話を伺いました。

Q特別授業をしてみて
―生徒の皆さんが前向きで、やりやすかった。

Q長工生の印象
―礼儀正しい、上出来。

Q一番伝えたいこと
―「夢」を持って行動することの大切さに気付いてほしい。

　実は本校初の取り組みだった今回の催し。授業の内容には実際に自分の人生設計を立ててみる時間や、家計を楽にするためにはどうすれば良いと思うか考えて発表する時間などもありました。私は将来「就職する」と決めてはいましたが、詳しい人生設計は立てていなかったような気がします。今回の授業は私にとって自分を見直す良いきっかけになりました。人生設計とは、すなわち将来の自分をイメージすること。これからの自分にとって不必要だと思うものを切り捨て、必要だと思うものを取り入れる取捨選択をすることで明るい未来への人生設計が出来上がるのではないでしょうか。

一年生な☆日々

　嗚呼、しばらくはこれを書かなくて済む、と思っていたのも束の間、私の番がやって来てしまいました。どうも、二回目の一年生な日々です。

　さて、とうとう文化祭が終わってしまいました。新聞部員は、バラを折る必要がなくなるのでちょっと元気が出たかもしれません。それはさて置き、高校初めての文化祭は、男子生徒の賑やかさ、I科のデザイン性、工業らしさを加えた出し物などなど、今まで体験した事のないような盛り上がりでした。写真を撮るのがすごく楽しかったです。友達とJ２のリアルポケモンGOでポケモンを追いかけるのに夢中になっていました。あとは新聞部の仕事で走り回っていました。来年は八十周年なので大変忙しいことになりそうです。その時のことはその時に考えれば良いかな。とりあえず無事に終わったので良かったです。

　J科とD科は一週間後にDD第３種の資格試験を控えていますね。その試験日が十一月二十七日。期末テストの前日なのです。自分の理解力が乏しいばかりにDD第３種だけでも苦戦しているというのに、テストまであると考えると頭がどうにかなりそうです。今回は意地でも頑張らないと。合格と赤点回避できるように頑張ります。（草野）

編集後記

　今回初めて紙面全体の担当をしました。記事の内容もレイアウトも考えないといけないのはとても大変でした。自分が担当したせいか、結構バタバタしていたような気がします。だからもうこの仕事を振らないでください。お願いします恵美子先生。